

令和3年9月3日

保護者の皆様

犬山市立犬山北小学校
校長 神谷勝治

Google classroom・Meet機能の使用確認について

平素から本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、9月1日に本校HP上でお知らせした下記の内容について、改めてご依頼申し上げます。

感染拡大による不測の事態に備えるため、GIGA 端末の家庭での利用状況を下記の要領で確認させていただきます。参加できる家庭から始めてまいります。何度も機会を設ける予定ですが、備えのためにできるだけ早く目的を達成していただけると幸いです。

記

- 目的 ・家庭での動作確認を行うと共に、児童が一人で使えるかどうかの確認をする。
・児童の支援のために、保護者にもGoogle classroom・Meet機能をご理解いただく。

○日時 **令和3年9月3日(金) 16:45~17:00**

○方法 担任と全児童の家庭をMeet機能でつなぐ短学活

- その他 ・児童は、木・金曜日に学級ごとで使用方法を再確認しています。
・児童が、Google classroom・Meet機能の使用方法を保護者に説明できれば参加不要です。
・児童クラブの利用などで、今回参加ができない家庭には、翌週以降も機会を設けます。
・使用手順を、本校HPに掲載しますので参考にしてください。
・ACアダプターは持ち帰りません。保管庫に再設置するには困難な作業を伴うためです。十分な充電を行って持ち帰ります。
・GIGA端末は、9月6日(月)に返却してください。
・担任との短学活に参加できない場合は、休日を利用してGoogle classroom・Meet機能を試してください。

<資料>

2021,09,01,

GIGA端末のオンライン活用方針

1 目的

感染症の影響により登校できない児童に対して、生活のリズムを保つ支援を行うと共に、1日の学びのリズムを提供し、できる限り学習の遅れが生まれないように支援する。

2 実施期間

令和3年9月1日(水)~9月12日(日)

※緊急事態宣言が延長された場合など状況に応じて見直します。

3 必要な機材

GIGA端末……学校から貸与

Wi-Fi環境……各ご家庭でご準備いただきます。学校・市からの貸与物品はありません。

4 オンライン対応の条件

- ① 夏休み前に配付した「情報端末 夏の陣 2」に示したルールや、年度当初に同意書をいただいた「情報端末利用の手引き」を遵守してください。＜北小HPに掲載中＞
- ② 長期的な欠席者が対象です。
- ③ タブレットは、使用基準等を説明しながら保護者に学校でお渡しします。
- ④ プリントなどの教材を同時に使用場合があります。通学班の児童に依頼できない場合は、保護者に取りに来ていただきたいです。

5 準 備

- ① 自宅で児童だけでGoogle classroomが使用できるように挑戦します。
○今週中に、Meet機能の使用方法も再指導します。
- ② 家庭での動作確認を行うと共に、児童が一人で使用できるかどうかの確認をお願いします。
○9月3日（金）GIGA端末を全児童が家庭に持ち帰ります。（ACアダプターはなし）
- ③ **9月3日（金）16:45～17:00 担任と全児童の家庭をつないだ短学活を行います。**
○児童の支援のために、保護者にもGoogle classroom・Meet機能を理解いただきます。
○児童が、Google classroom・Meet機能の使用方法を保護者に説明できれば参加不要です。
○参加ができない家庭には、希望に応じて**新たな9月10日（金）にも**機会を設けます。
- ④ スクールライフノート（心の天気）の使用方法を保護者と確認していただきます。

6 オンライン活用の内容（⑥以降は学年・単元の内容に応じて取り入れます）

- ① スクールライフノート（心の天気）に取り組みます。
- ② 毎日定時に短学活を実施します。
○16:30（下校後）にMeet機能を使って、担任と対象者全員で短学活を行います。
 - ・体調の確認
 - ・学習のめあてや学習内容の確認
- ③ 授業動画を配信します。
○定期的に配信される授業動画を見て学習を進め、毎日の短学活で学習の進捗・内容を担任と確認します。1教科10分程度の授業動画を作成し配信します。
 - ・デジタル教科書を使った学習内容の解説動画
 - ・授業後の黒板を利用した解説動画
 - ・授業中の様子を録画した動画 など
- ③ 算数・国語・社会・理科・英語の中から学年の実情に合わせて行います。
○体育・図工・音楽・家庭科は、動画配信は行いません。実技に取り組む課題を出すことがあります。
- ④ 授業動画の多くは、作成に時間を要するので、数日遅れでの配信となることがあります。
- ⑤ eライブラリーを積極的に活用し、個に応じた補充学習・予習を行います。
- ⑥ Google classroom内で配信した学習課題を実施し、ネット上で担任に提出します。
- ⑦ 文部科学省や県教育委員会が推奨している学習支援コンテンツなども利用します。
- ⑧ 授業で使用した学習プリントや問題集（漢字ドリル、計算ドリルなど）なども活用します。

※原則を記載しました。条件や希望から外れる場合でも、まずはお相談ください。